



社団法人 松山青年会議所



Vol.9
2012

わかつばぎ

60年の歴史に 感謝しながら生き抜こう そして未来を切り拓こう

道後温泉一番走り

湯上がり頂上決戦

報告



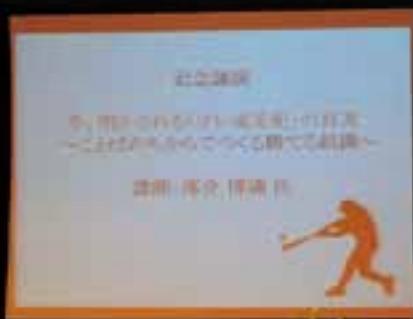
四国地区協議会
第4回会員会議所会議 他
参加報告



松山青年会議所 8月例会
「出向について考える」
参加報告



第29回まつやま市民シンポジウム
～競争とことはを深めたまつやまづくり～



される「オレ達」と「ことばのもからでて」の組合せ
の眞実



第29回まつやま市民シンポジウム

報告

Vol.
8

一理一事一長一便一り

社団法人松山青年会議所

第60代代理理事長 帽子 大輔



多くのイベントを成し遂げた夏

猛暑続きの夏でありました。が、朝夕ようやくしのぎやすくなり、秋の気配を感じるようになりました。松山青年会議所の夏は、八月一日の「創立記念六十周年記念式典」をはじめ、被災地の子どもたちを呼んで句会ライブなどを開催した「ことばのちからプロジェクト」や、高校生の感動的な青春の一ページでもある「全国高校俳句選手権（通称・俳句甲子園）」など、多くのイベントで彩られました。

JCから誕生し今はNPO法人が中心となって運営されている俳句甲子園は、今年で第十五回目を迎え、長い歴史を感じられる事業となりました。

また、八月二十六日には松山青年会議所創立六十周年記念事業として「道後温泉一番走り（湯上がり頂上決戦）」を、松山市、地域の団体の皆

様、そしてシニアクラブの皆様のご協力のもと、盛大に開催することができました。朝にもかかわらず、最終的に完遂者百九十七名、一般観覧者約三百名、合計約五百名の市民の皆様にお越しいただき、本当にありがとうございました。この大会は地域の皆様に「地域のたから」を再認識していただき、その魅力を磨き、全国に発信することが大切だということを伝えること、そして、地域への愛着心を取り戻すことを目的として開催いたしました。今地域に必要なものは元気と愛郷心であります。そして努力と知恵と地域の皆様の協力があれば、多くの困難にも立ち向かえます。

また、九月八日に開催しました「第二十九回まつやま市民シンポジウム」では、「野球ことばを生かしたまちづくり」をテーマに、第一部では野志克仁市長に坊っちゃんスタジアム建設から今年のプロ野球オールスターゲームの二度目の誘致に至るまでのお話をと、ことばを生かしたまちづくりをテーマにご講演を頂



きました。第二部では、記念講演として元中日ドラゴンズ監督・落合博満氏の「今明かされるオレ流采配の眞実」と題しましてご講演をいただきました。来場者は千名を超え、会場いっぱいに溢れた市民の方々を前に青年会議所の活動を発信できることは理事長冥利に尽き、運動・事業をつく

ることと多くの市民を巻き込み発信することは車の両輪であり、どちらも大切な経験を生かし、これからも市民に必要とされる団体として活動を続けていきましょう。引き続き二〇一二年度体制をお支えいただきますよう、よろしくお願ひいたします。



最近一番に挑戦したことはあるだろうか。

“ただ足の速さを競い合う”そんな意味のないことを真剣にすることに意味を見出そうとする。

争奪するのは道後湯之町・湯神社にある一番桶。一番になったものは、

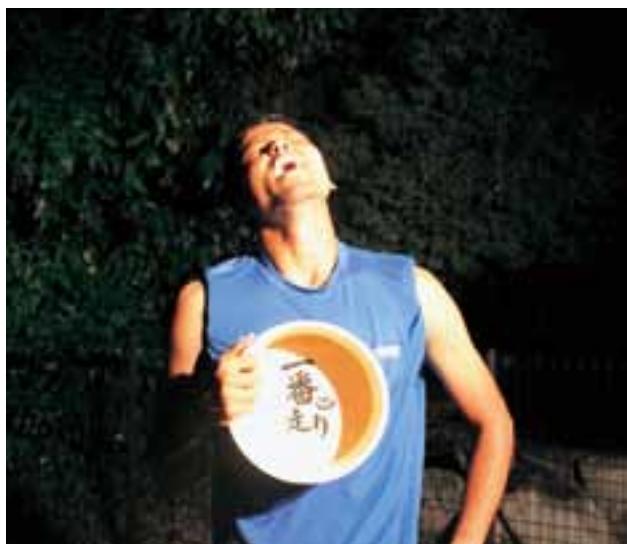
道後温泉の一番風呂で身を清め、100年以上も時を刻み続けてきた刻太鼓を鳴らし、

その喜びを人々に分け与える。

ふと気が付けば、朝の澄んだ空気を感じる。

そしてまちを感じ、歴史を感じる。

道後温泉一番走り…



記念すべき初回は一九七名が参加

八月二十六日（日）、道後

ができます。

温泉本館周辺にて社団法人松山青年会議所主催「第一回道後温泉一番走り湯上がり頂上決戦」が行われ、百九十七名の市民の方々が参加しました。

「風呂の日」に行われたこのイベントは、松山JC創立六十周年記念事業の一つとして開催された事業で、松山市民に地域の「誇るべき宝」に触れていただくことによって、地域への誇りと愛着心をあらためて持つていただくことが目的です。また、松山市外の方々には松山の魅力の発信を行ふことを目的としています。本年度の記念事業を考えていく上で、「まちづくりビジョン」をベースに松山の誇るべき宝を今以上に引き立ててお披露目したいという思いがありました。

種目は五〇〇メートルの短距離走で、道後温泉本館のすぐ南の冠山山頂にある、湯神社の一番桶の争奪戦です。一番になった方には道後温泉の一番風呂で身を清め、百年以上も時を刻み続けた刻太鼓を鳴らす権利が与えられ、その喜びを人々と分かち合うこと



開催当日はスタート時刻が早朝五時。メンバーの集合時間は設営等もあるため深夜二時五十分でした。集合場所の坊っちゃん広場では、深夜にも関わらず多くの参加メンバーが暗闇の中で照明を灯し、帽子大輔理事長、野志克仁松山市長 古川章一実行委員長の挨拶が行われました。そして参加選手への神事の後、道後温泉本館前から道後商店街の中を通ってスタート地点のからくり時計前へと選手の大移動を行いました。スタート地点に到着すると、選手には受付時のくじで決めた順に整列してもらい、ついにスター



道後温泉一番走り

トとなりました。五〇〇メートルなのであつて、という間の出来事でしたが、短い時間の中には最大の難所である急勾配の坂道で追い抜いたり追い越されたりの大混戦となり、やつと坂道を登りきつても疲労で足がもつれて転倒してしまった選手がいたりと様々なドラマがありました。

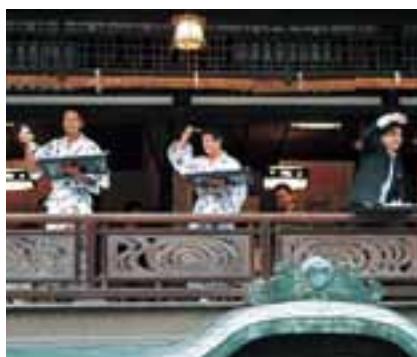
一番桶を最終的に勝ち取ったのは、松山大学に在籍の山本大地さんでした。坊っちゃん広場で表彰式が行われた後、一～三番までの選手には順番に一番風呂に入つていただきました。そして一番の勝者が道後温泉本館の最上階にある刻太鼓を鳴らした後、二階から勝者らによる餅まきが行われ、多くの方々に大変喜んでいただきました。午前六時半からは豪華賞品が当たる福引も行われ、参加者にも大変満足していただきました。今後の松山

トとなりました。五〇〇メートルなのであつて、という間の出来事でしたが、短い時間の中には最大の難所である急勾配の坂道で追い抜いたり追い越されたりの大混戦となり、やつと坂道を登りきつても疲労で足がもつれて転倒してしまった選手がいたりと様々なドラマがありました。

◆実施要項

- 種目／ランニング競走(約500m)
- コース／道後駅前からくり時計前
↓チュリス松山(マンション)前
↓冠山100円パーキング入り口
↓湯神社前
- 制限時間／15分
- 参加定員／300人
- 参加資格／
 - ①大会当日満20歳以上の男女
 - ②競技を完遂できる見込みのある男女
 - ③暴力団、刺青を入れた方、公序良俗に反する行為を行なう方のご参加は固くお断りいたします。
- 参加料／無料
- 参加賞／参加者全員に参加賞を贈ります
- 表彰／1位～3位までの男女を表彰。

のためにも、そして惜しくも入賞を逃してしまった選手のためにも、ぜひ第二回大会が開催され、地域を代表する事業として継続されていくことを望みます。



第29回

まつやま市民シンポジウム 報告

～野球ことばを活かしたまちづくり～

講師：落合 博満 氏

記念講演

今明かされる「オレ流采配」の真実
～ことばのちからでつくる勝てる組織～

【日時】9月8日（土）

【場所】ひめぎんホール

（愛媛県県民文化会館）



九月八日（土）、ひめぎんホール（愛媛県県民文化会館）サブホールにて第二十九回まつやま市民シンポジウムが開催され、千名以上の市民の方々が参加しました。

メインシンポジウムでは講師に落合博満氏をお招きし、「今明かされる『オレ流采配』の真実～ことばのちからでつくる勝てる組織～」と題し、ご講演いただきました。開始直前には会場がほぼ満席



になり、落合氏の人気の高さと市民の方々の野球への関心の高さを実感いたしました。



落合氏は、監督時代の選手とのエピソードなどをユーモア一杯に披露。聴衆も笑顔で応え、会場が一体になった講演会となりました。質疑応答も、落合氏の丁寧な回答で時間をオーバーするほどの盛り上がりとなりました。講演終了後には、市民の方から「毎年参





加しているが、今年はとても良い会だったので、今後もこのような会にしてほしい」との要望をいただきました。当時は東日本大震災支援のための募金活動や骨髄バンク登録会も開催され、多くの市民の方々からのお意をいただきました。

松山JCでは、市民意識の変革を目指して、これまで二十五回の市民シンポジウムを開催しました。

氏が脈々と受け継いでくださったこの事

業の歴史に敬意を表するとともに、二〇一四年に開催される公益社団法人日本青年会議所全国会員大会松山大会を見据え、「ことばのちから」を感じることのできるまつやま市民シンポジウムの開催が求められていると考えました。

松山出身の俳人・正岡子規は、野球を愛するあまり自らの雅号を「野球（の・ぼる）」とし、「打者」「走者」「四球」などの野球用語を和訳しました。高校野球では、松山商業高校の「延長十八回引分再試合」「奇跡のバックホーム」や、「ミラクル新田」と言われた新田高校の逆転サヨナラホームランなど、今でも語り草となる数々の名勝負を演じました。二〇〇四年春の選抜高校野球では、済美高校が初出場・初優勝をはたし、校歌の一節にある校訓「やればできる」は当時の流行語になりました。近年、松山市政においてはプロ野球ヤクルトスワローズのキャンプ誘致や地方球場としては珍しい二度目のオールスターゲーム誘致の成功など、野球をキーワードとしたまちづくりを推進してきました。

松山は、市民の野球への関心が高い街です。そこで今回

のシンポジウムでは、「野球」と「ことばのちから」をキーワードに、松山市民の皆さんに松山と野球の関わりの深さを再認識してもらい、地域への愛着や誇りを感じていたたくことを目的としました。そしてそれにより、コミュニ



ケーション能力を向上させ、人間力、行動力、説得力のあふれる人間となつてもらうことを目指しました。なお、全国会員大会松山大会でも野球をテーマにした記念事業が検討されています。

8月例会参加報告

「出向について考える」

とき／8月21日（火）
ところ／松山市青少年センター



八月二十一日（火）、松山市青少年センターにて八月例会「出向について考える」が特別出向委員会の担当で開催されました。

八月例会は、「出向」経験者のJCに対する意識を「出向」未経験者と共有することにより、LOM全体の出向に対する運動意識の向上を図ることを目的としています。また、「出向」経験によって得られるJC会員の成長、そしてLOMの成長を理解していく、松山JCにとって、いかに「出向」が必要となるのかを説明することにより、今

かに「出向」が必要となるのを理解していきます。講演開始前には、公益社団法人日本青年会議所二〇一二年度日本経済成長戦略委員会に出向している平田裕二君か

ら会頭に至る経緯や、JCが目指すものについての他団体との違いなど、分かりやすくお話しいただきました。井川会頭の考え方については、同じLOMメンバーとして数年前にも聞く機会がありましたが、当時から信念が全くブレていない点には多くのメンバーが感心していました。

八月二十一日（火）、松山市青少年センターにて八月例会「出向について考える」が特別出向委員会の担当で開催されました。

八月例会は、「出向」経験者のJCに対する意識を「出向」未経験者と共有することにより、LOM全体の出向に対する運動意識の向上を図ることを目的としています。

八月例会は、「出向」経験者のJCに対する意識を「出向」未経験者と共有することにより、LOM全体の出向に対する運動意識の向上を図ることを目的としています。ま

た、「出向」経験によって得られるJC会員の成長、そしてLOMの成長を理解していく、松山JCにとって、いかに「出向」が必要となるのかを説明することにより、今



平田裕二君と横山伸也君

会員にとっても井川会頭を身近に感じられる良い機会となりました。本例会により一人でも多くのメンバーが出向を真剣に考え、地域の、そして日本の明日を創つていただけることを期待します。

井川会頭が自身の経験を熱く語る

社団法人 法皇青年会議所 8月例会 愛媛ブロック協議会 公式訪問例会 参加報告



八月二十七日（月）
十九時半より、ホテルグランフォーレにて社団法人法皇青年会議所八月例会愛媛ブロック協議会公式訪問例会が開催されました。

帽子大輔松山JC理事長による全国会員大会副主幹についての説明や、創立六十周年記念式典への参加お礼が行われました。この日、門屋光彦専務理事の提案で参加メンバー全員が積極的に多くの法皇JCメンバーと懇親を深めました。懇親会の席で法皇JCの例会開始時間が遅いことを話すと、「松山さんの例会は随分早いですね」と返答があつたことが印象的でした。

松山JCの例会開始は
早いほう!?

実際の地図を基に 具体的に検討



公益社団法人 日本青年会議所 四国地区協議会 防災・減災プログラム 参加報告

九月一日（土）十三時より、リーガロイヤルホテル新居浜にて四国地区協議会防災・減災プログラムが開催されました。防災の日であるこの日、災害をどう防いでどう減らすべきかを議論しました。過去十年間の大きな災害を映像で振り返り、班ごとにテープルに分かれ実際の地図を基に災害の想定・避難所・病院・支援物資など細かく議論し、防災・減災について真剣に考える良い機会となりました。このような機会を持つことが必ず減災につながると感じました。

公益社団法人 日本青年会議所 四国地区協議会 第4回会員会議所会議 参加報告



災害ネットワークの 改訂を審議

九月一日（土）十四時五十分より、リーガロイヤルホテル新居浜にて第四回四国地区協議会会員会議所会議が開催されました。広域災害に対しても機能する災害ネットワークの改訂案に関する審議がありました。帽子大輔理事長が公務のため、三浦秀之副理事長が代理で出席し、各会員会議所会議報告では松山JC創立六十周年記念式典の参加へのお礼と道後温泉一番走り湯上がり頂上決戦事業などのPRを行いました。

圧倒的な民意と 毅然とした態度が必要



公益社団法人 日本青年会議所 四国地区協議会 領土・領海意識醸成プログラム 参加報告

九月一日（土）十六時四十分より、リーガロイヤルホテル新居浜にて四国地区協議会領土・領海意識醸成プログラムが開催されました。日本と近隣諸国との間の領土問題が注目を集め、多くの問題意識を持つ参加者がプログラムに参 加いたしました。まず参加者全員に実際の地図が渡され、領土・領海の問題意識の高い方が集まりました。この日は問題意識の高い方が集まつたこともあり、正解率は高めでしたが、一般市民三百名を対象にした同種のアンケートでは3%以下の正解率しかなかつたと聞き驚きました。その後、北方領土・竹島・尖閣諸島などの現状認識を行い、その問題解決方法を班ごとに分かれて考えました。結果、問題解決には圧倒的な民意と毅然とした態度が必要とした。その後は、我々が周り必

中、多くの問題意識を持つ参加者がプログラムに参 加いたしました。また、多くの問題意識を持つ参加者がプログラムに参 加いたしました。この日は問題意識の高い方が集まつたと聞き驚きました。その後、北方領土・竹島・尖閣諸島などの現状認識を行い、その問題解決方法を班ごとに分かれて考えました。結果、問題解決には圧倒的な民意と毅然とした態度が必要とした。その後は、我々が周り必

徳島JC創立55周年 記念式典 参加報告

徳島JCは一九五七年（昭和三十二年）で百二十三番目の青年会議所として産声を上げ、この日五十五周年を迎えました。式典では篠川英治理事長の挨拶をはじめ厳肅なムードで行われました。松山から参加したメンバ一人も八月一日に創立記念を終えたばかりで、徳島JCではどのような設えをさ

島グランヴィリオホテルにて社団法人徳島青年会議所創立五十五周年記念式典・大懇親会が盛大に開催されました。

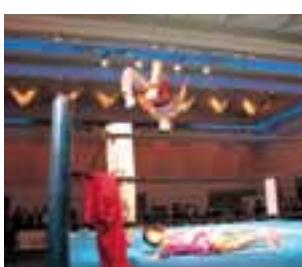
八月十八日（土）、徳島JCは一九五七年（昭和三十二年）で百二十三番目の青年会議所として産声を上げ、この日五十五周年を迎えました。式典が終ると、別室にて

徳島の藍染衣装を身にまとつたモデルによるファッションショーが開催されました。さら

に驚いたのは大懇親会です。

会場に入るとプロレスのリングが設置されていて、いきなり驚かされる開会となりました。徳島のご当地アイドルがリング上に登場し、その後も記念撮影など多数のアトラクションが用意されました。

われ、松山からも帽子大輔理事長を筆頭に有志のメンバーが踊り、参加者との懇親を深めました。徳島ならではのおもてなしに、皆大変満足していました。



じゃがいもクラブ

じゃがいもクラブ会長 菅野 崇



●日本JCじゃがいもクラブ 全日本選手権大会（京都 城陽カントリー倶楽部）

8月は、第66回全日本選手権大会参加のため、京都の地に向かいました。まず26日（日）に日本JCじゃがいもクラブ総会に出席し、13年度西日本大会主管ロムとして近況報告をさせていただき、その後、前夜祭に於いて全国のメンバー皆様にPR活動を行ってまいりました。27日（月）は、選手権の部・オープン競技の部に分かれラウンドし高須賀幹由先輩が競技の部で入賞、岡本会らメダリストとして表彰していただきました。また、全日本選手権優勝者は、全国会員大会に於いて、井川会頭より表彰される予定です。過密スケジュールの為、ご参加いただきましたメンバーの皆さん、大変お疲れ様でした。

次回は、愛媛ブロックじゃがいもクラブ秋季大会の結果等をお伝えします。

釣りクラブ

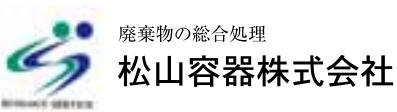
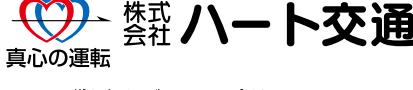
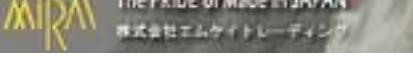
釣りクラブ副会長 松浦 吉隆



●第3回つりクラブ 南予遠征開催報告 強風の中、2日連続の大釣果

7月7・8日の2日間、つりクラブ遠征を行いました。場所は御庄沖海岸です。初日は、風が強くいかだ釣りを行いました。2日目は揺れる船の中、いさきがよく釣れました。皆様もぜひ、つりクラブに入会して一緒に釣りを楽しみましょう。



| | | |
|--|--|--|
|  <p>鳶工事専門業</p> <h2>株式会社 須賀組</h2> <p>〒791-8006 松山市安城寺町263-11 TEL (089) 927-0777 FAX (089) 923-3961 E-mail : sugagumi@pop02.odn.ne.jp</p> |  <p>想いをカタチに…</p> <h2>株式会社 松山建装社</h2> <p>☎ (089) 941-5221(代) 松山市三番町7丁目1-7 URL http://www.kensosya.co.jp E-mail info@kensosya.co.jp</p> | <p>これからは「かしこく」つなげる</p>  <p>smart network service & support</p> <hr/> <p>NTTドコモ一次代理店・NTT西日本販売代理店</p> <p>www.mobilecom.co.jp</p> |
|  <p>代表取締役 小泉 隆央</p> <h2>株式会社 小泉自動車</h2> <p>愛媛県松山市北井門町2丁目29-20 〒791-1105 TEL (089) 956-5518(代) FAX (089) 956-5528 E-mail : koizumi@netcruise.co.jp</p> |  <p>各室89室(和室59室・洋室シングル28室・ツイン2室)350名 収容／能舞台／結婚式場／コンベンションホール／会議室 大中小宴会会場4場／料亭14室／レストラン／バー／クラブ カラオケルーム2室／コーヒーショップ／ロビーラウンジ 売店／大浴場／露天風呂／美粧室2室／写真／駐車場70台 送迎バスあり</p> <p>日本の宿 風姿花伝 大和屋本店 四国・松山・道後温泉 愛媛県松山市道後湯之町20-8 〒790-0842 TEL 089-935-8880 FAX 089-935-8881 http://www.yamatoyahonten.com</p> | <p>愛されて50年… 心も新たに100年を目指して</p> <p>旧社名 (有)黒田電機商会</p> <p>愛和電設株式会社 AIWA DENSETSU CO.,LTD</p> <p>代表取締役社長 黒田 直</p> |
| <p>おかげさまで百周年、支えられて一世紀。</p> <p>総合建設業 明治43年創業</p>  <p>代表取締役社長 門屋 光彦</p> |  <p>ご予約・お問い合わせ 913-8839 営業時間 17:00~0:00 (L.O. 23:00) 松山市三番町1-11-3 西村商事ビル1F</p> |  <p>リフォーム＆太陽光発電 クネット(手すり)</p> <p>松山本社 松山市問屋町3番6号 TEL 089-922-2121(代表) 今治本社 宇和島・大洲・西条・四国中央・多度津／営業所 http://www.marumastric.co.jp/</p> |
|  <p>出張買取いたします!! 良質車・希少車求む</p> <p>株式会社シャツツジャパン</p> <p>本社・ショールーム・松山市北吉田町246-1 TEL 089-989-0050 買取ステーション・松山市北吉田町481-3 TEL 089-989-0052 営業時間 9:00~21:00 定休日 火曜日 HP http://www.schatz-j.com/</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ car sales 国産車・輸入車・新車・中古車販売・自動車買取事業・オートオークション代行 ■ metal plate 自動車板金塗装・事故板金塗装 ■ inspection 車検・一般修理・一般整備 ■ insurance 株式会社 損害保険ジャパン代理店 シャツツ損害保険 | <p>人にやさしく、環境にやさしく</p>  <p>廃棄物の総合処理 松山容器株式会社</p> <p>〒791-8042 愛媛県松山市南吉田町2145番地1 TEL 089-971-5403 FAX 089-973-1517 http://www.matsuyama-youki.jp/</p> |  <p>株式会社 ハート交通 真心の運転</p> <p>貸し切りバスのご用命は… ☎ (089) 911-8810 〒791-8001 愛媛県松山市平田町311-1</p> |
|  <p>リサイクルならお任せ!!</p> <h2>株式会社 ピケン</h2> <p>0120-06-3138 〒790-0041 愛媛県松山市保免上1丁目17-2 TEL: 089-947-3138 FAX: 089-947-5098 URL: http://biken-ehime.co.jp</p> | <p>不動産のことならお任せ下さい! ～賃貸・売買・物件管理・土地活用～</p>  <p>三福社宅サービスカンパニー</p> <p>〒790-0012 松山市湊町5丁目5-5 TEL/089-915-2232 FAX/089-913-0329 URL/http://www.3pu.co.jp</p> |  <p>The PRIDE of Made in JAPAN 株式会社エムケイトレーディング</p> <p>「100人は100通りに」 - MIRAI GOLF -</p> <p>Mirai 30</p> |
|  <p>環境と未来を考えるシステムの包装商社</p> <p>株式会社 パステムマリザワ</p> <p>〒791-8507 愛媛県松山市久万ノ台695番地1 TEL 089-925-7811(代表) FAX 089-924-5993</p> |  <p>車両輸送のプロフェッショナル私たち山内陸送が「運ぶ」 プロとして、出来ませんとは言いたくない! 「信頼」「安全」「確実」「丁寧」</p> <p>車のことで悩んだら、まずはご連絡ください。 有限会社 山内陸送</p> <p>TEL (089) 933-1010 FAX (089) 933-3548 E-mail : info@yamariku.jp</p> | <p>熱・水・環境のベストパートナー</p>  <p>三浦工業株式会社</p> <p>http://www.miuraz.co.jp</p> <p>四国支店 松山市堀江町1201-2 〒799-2651 松山営業所 TEL 089-979-1113</p> |
| <p>元気が1番!</p> <p>地域に愛され、社会に貢献</p>  <p>〒790-0932 松山市東石井一丁目10-30 TEL 089-956-2442 FAX 089-956-2180 E-mail: amanop@poppy.ocn.ne.jp</p> |  <p>車両輸送のプロフェッショナル私たち山内陸送が「運ぶ」 プロとして、出来ませんとは言いたくない! 「信頼」「安全」「確実」「丁寧」</p> <p>車のことで悩んだら、まずはご連絡ください。 有限会社 山内陸送</p> <p>TEL (089) 933-1010 FAX (089) 933-3548 E-mail : info@yamariku.jp</p> | <p>～地域の文化を大切にする～</p> <p>清酒 桜うづまき</p> <p>桜うづまき酒造株式会社 松山市八反地甲71 ☎ 089-992-1011</p> |



大地をわたる風



海峡をわたる風



未来へと駆けぬける風



このまちには雄々しい希望の風が吹く



アジアの玄関口として開かれたまち



日本の近代化を牽引したまち

逆風も吹いた 深刻な公害問題 しかし市民が風を起こした。

市民と行政と企業がひとつになり公害を克服。公害のまちから環境モデル都市へ北九州は雄々しい風を帆に先進する。

そして2012年全国の雄々しいJAYCEEが北九州へ集結
凛然とした誇りある国日本の創造 変わらないために変わる 新たな奇跡を起こすために



主催：公益社団法人日本青年会議所

主管：社団法人北九州青年会議所

| | |
|--|--|
| <p>日本料理 すし丸 私たちが誇る故郷の味、伊予松山の食文化一 創業六十年を越えて、未来に伝えたい…</p> <p>株式会社 三好食産 http://www.sushimaru.co.jp</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 本店 松山市二番町2丁目3番地2 TEL 089-941-0447 FAX 089-945-1688 ■ 道後店 松山市道後湯之町20-12 ホテルバティオドウゴ1F TEL・FAX 089-932-6157 ■ 仕出しセンター 松山市越智3丁目15番4号 TEL 089-958-0033 FAX 089-958-0034 |  <p>オールドイングランド 道後山の手ホテル 松山市道後鷲谷町1-13 TEL 089-998-2111 www.dogo-yamanote.com</p> <p>シングル(泊朝食付)9,600円／ツイン(1泊朝食付)9,600円 ※ツインルーム2名様ご利用時の1名様料金※休前日2,100円UP</p> |
| <p>M·G·Mストーン株式会社 Miura.Granite.Marble.STONE.CO.,LTD. 大理石・庭石・エクステリア・タイル お墓・墓園・お墓のリフォームのことなら お墓の斎院 〒791-8031 愛媛県松山市北斎院町58-1 TEL 089(974) 5915 FAX 089(974) 5917</p> |  <p>やさしさを包む 資源循環型社会へ…</p> <p>愛媛パッケージ株式会社</p> |